体験活動参加型(中学校)

学 校 名 等	安八町立登龍中学校
実施日時	平成28年12月18日(日)
会場	安八町中央公民館
参加人数	22名(生徒12名·保護者10名)
学習課題(分野)	親子で仲良くガラス細工づくり
運営者の願い	親子で同じ目的をもち同じ活動をする機会をとることが難しくなっている昨今,親子でガラス細工づくりをすることで、楽しく会話したり,教え合ったりする中で,親子等の絆を一層深めたい。

学習の内容

<開会>

- (1) 開会の挨拶
- (2) 母親委員長挨拶, 講師紹介とお願いの言葉
- (3) ガラス細工づくりの内容と制作方法について説明

<交流及び演習>

- ・講師の説明を踏まえ、ガラス細工づくりに各自が取り組む。
 - *ガラス細工ストラップ
 - *ガラス細工の皿や箸置き
- ・親子等で交流しながら製作する。

基本的に親子で席を隣にし、2人組で製作を開始する。時には、我が子以外の子供や自分の家族以外の母親と教え合いをしたり、アドバイスをしたりする。

そうした交流の中で、作品のよさに限らず、 日頃の親子の様子等を話題にし、交流する。 出来上がった作品をお互いに紹介し合う。



【交流しながら制作する様子】



【完成したガラス細工作品】



<閉会>

- (1) 母親委員長から講師へのお礼の言葉、参加者へのお礼とメッセージ
- (2) 閉会の挨拶

<参加者の感想>

- ◇最初はできるかどうか不安だったけれど、お母さんだけではなく友達のお母さんも親切に教えてくれたので、とても有難かったです。
- ◇時間をかけて家族で一緒に何かをするということは難しいけれど、今日のような活動ができたおかけで、お母さんと話をしながら楽しくガラス細工をつくることができて嬉しかったです。
- ◇忙しい忙しいと普段子供との時間をなかなか取れない現状の中で、今日、参加することができて本当によかったです。物づくりを一緒にするということだけではなく、物づくりを通して、子供と会話をしながらお互いの気持ちを分け合えたことがとても嬉しかったです。こうした時間を思いきって取ることの大切さも実感することができました。



親子で目的を共有し活動できる機会を設定し,物づくりを通して感動を共に実感できるように企画した。

活動自体を目的にする のではなく、活動を通し て交流することを大切に し、実施した。